

コミュニティバス利用者アンケート結果 ・影響度調査結果

令和6年3月28日
名護市

コミュニティバスが運行開始して、2カ月程度経過した11月中下旬の平休各4日に利用者アンケート調査を実施。1,049人に配布し、169枚の回収（回収率36.3%）

コミュニティバス利用者アンケートの実施概要とアンケート用紙

実施概要

目的	コミュニティバス利用者の属性と利用状況の把握 コミュニティバス運行に伴う路線バス・タクシーへの影響把握
対象	コミュニティバス循環線（右回り・左回り）の全乗客 ※複数回利用者に対しては一枚のみの配布
調査方法	調査員がコミュニティバス（なご丸）に乗車し、 利用者の乗車時に大判ハガキアンケート用紙を 直接配布、郵送回収
調査実施日	平日4日：11/13（月）、15（水）、16（木）、17（金） 休日4日：11/18（土）、19（日）、25（土）、26（日）
配布数	466枚 ※延べ利用者数 1,049人 の 44% に相当
回収数	169枚 ※回収率：36.3%

アンケート用紙（大判ハガキ）

表面

9 0 5 0 0 1 7

(受取人)
沖縄県名護市大中1-19-24
名護市産業支援センター2階
KPMGコンサルティング株式会社
「名護市街地周辺コミュニティバス（なご丸）」に関する
利用者アンケート調査」係 行

名護市街地周辺コミュニティバス（なご丸）に関する利用者アンケート調査

Q1 あなたご自身のことについて教えてください。

① 年代	② 職業	③ お住まい
1. 10代以下 2. 20～64歳 3. 65～74歳 4. 75歳以上	1. 学生 2. 社会人 3. パート・フリーター 4. 専業主婦・無職 5. その他	1. 名護市外（都道府県） () 2. 名護市内（55区どこか） ()

④ 運転免許の有無

1. 持っている 2. 以前所持していたが今は持っていない 3. 一度も持ったことがない	⑤ 自家用車保有の有無
	1. 自分専用の車を持っている 2. 家族で共有する車を持っている 3. 家に車がない

Q2 コミュニティバスの利用目的と目的ごとの利用頻度を教えてください。

最も利用する時の目的と頻度	目的 ()	頻度 ()
2番目に利用する時の目的と頻度	目的 ()	頻度 ()
3番目に利用する時の目的と頻度	目的 ()	頻度 ()

① 通勤・通学 ② 子育て・塾などの教育 ③ 日用品(食料品等の買物) ④ 日用品以外の買い物 ⑤ 病院・薬局等の受診 ⑥ 公共施設への来訪 ⑦ 娯楽(外食・遊び等) ⑧ 観光 ⑨ 趣味(買い物・運動) ⑩ その他 ()

A. 週に5日以上 B. 週に3-4日程度 C. 週に1-2日程度 D. 月に2-3日程度 E. 月に1日程度 F. 月1回未満

Q3 コミュニティバスが運行することによって、以前より便利になりましたか？

1. 便利になった 2. 少し便利になった 3. 変わらない

Q4 コミュニティバスの運行によって、外出する頻度は増えましたか？

1. 増えた 2. 少し増えた 3. 変わらない

Q5 コミュニティバスの運行によって、これまであまり行かなかったところへも行くようになりましたか？

1. よく行くようになった 2. たまに行くようになった 3. あまり変わらない

Q6 コミュニティバスに対する満足度を教えてください。

1. 満足 2. やや満足 3. 普通 4. やや不満 5. 不満

裏面

路線バス利用に関するご質問

Q7 コミュニティバスの運行がない時は路線バスをどのくらい利用していましたか？

1. 週に5日以上	4. 月に2-3日程度
2. 週に3-4日程度	5. 月に1日程度
3. 週に1-2日程度	6. ほとんど利用しない

Q8 普段、最も利用する路線バスの利用区間を教えてください。

乗車バス停 () → 降車バス停 ()

Q9 最後に路線バスを利用したのは、どのくらい前ですか？

1. 1週間以内	4. 2-3年以内（コロナ前）
2. 1か月以内	5. 4年以上前
3. 1年以上	6. 学生時代に利用したくらい

Q10 コミュニティバスの運行により、路線バスの利用に変化はありましたか？

1. 変わらない
2. 路線バスの利用頻度が増えた
3. 路線バスの利用頻度が減った

Q11 具体的にどのくらい路線バスの利用頻度が変わりましたか？

月に () 回ぐらい 増えた・減った

タクシー利用に関するご質問

Q12 コミュニティバスの運行がない時はタクシーをどのくらい利用していましたか？

1. 週に5日以上	4. 月に2-3日程度
2. 週に3-4日程度	5. 月に1日程度
3. 週に1-2日程度	6. ほとんど利用しない

Q13 タクシーを利用する理由を教えてください。(当てはまるものすべてに○)

1. 自家用車がない 2. 送迎してもらう時間が合わない 3. 路線バスが目的地まで運行していない 4. 路線バスの時間が合わない 5. 路線バスの本数が少ない 6. 歩くのがつらい・大変

Q14 タクシーを利用する際の最も利用する区間とその金額を教えてください。

出発地 () 目的地 () 1回の金額 ()円

Q15 タクシー利用時の感触について教えてください。(当てはまるものすべてに○)

1. 高く、何度も利用できない 2. 複数人で乗り合わせて利用する 3. 歩くのが大変なので助かる 4. 気軽に使っている 5. 飲酒した際に利用している 6. タクシー以外の手段がない

Q16 コミュニティバスの運行により、タクシーの利用に変化はありましたか？

1. 変わらない
2. タクシーの利用頻度が増えた
3. タクシーの利用頻度が減った

Q17 具体的にどのくらいタクシーの利用頻度が変わりましたか？

月に () 回ぐらい 増えた・減った

アンケートは以上です。ご協力ありがとうございました。
切手を貼らずにそのまま郵便ポストに投函ください。

第2回地域公共交通協議会での指摘事項を反映し、後日書面承認を得た内容で実施。 アンケートは利用状況と路線バス、タクシー利用への影響度の把握を目的に実施

コミュニティバス利用者アンケートの設問項目

#	L1	L2	設問文	回答方法
1	属性	年代	あなた ご自身のことについて教えてください。	単一回答
		職業		単一回答
		居住地		単一回答+文字記入
		運転免許の有無		単一回答
		自家用車保有の有無		単一回答
2	コミュニティバスの利用について	利用目的と利用頻度	コミュニティバスの利用目的と目的ごとの利用頻度を教えてください。	単一回答+記号記入
3		利便性向上の実感	コミュニティバスが運行することによって、以前より便利になりましたか？	単一回答
4		外出頻度の変化	コミュニティバスの運行によって、外出する頻度は増えましたか？	単一回答+数値記入
5		行先の変化	コミュニティバスの運行によって、これまであまり行かなかったところへも行くようになりましたか？	単一回答+文字記入
6		満足度	コミュニティバスに対する満足度を教えてください。	単一回答
7	路線バスの利用について	利用頻度	コミュニティバスの運行がない時は路線バスをどのくらい利用していますか？	単一回答
8		利用区間	普段、最も利用する路線バスの利用区間を教えてください。	単一回答+文字記入
9		直近の利用状況	最後に路線バスを利用したのは、どのくらい前ですか？	単一回答
10		利用機会の変化	コミュニティバスの運行により、路線バスの利用に変化はありましたか？	単一回答
11		具体的な回数	具体的にどのくらい路線バスの利用頻度が変わりましたか？	単一回答+数値記入
12	タクシーの利用について	利用頻度	今年度コミュニティバス運行前、タクシーはどのくらい利用していますか？	単一回答
13		利用する理由	タクシーを利用する理由を教えてください。（当てはまるものすべてに○）	複数回答
14		行先と金額	普段タクシーを利用する際の最も利用する区間とその金額を教えてください。	単一回答+文字記入
15		利用感触	タクシーを利用時の感触について教えてください。	複数回答
16		利用機会の変化	コミュニティバスの運行により、タクシーの利用に変化はありましたか？	単一回答
17		具体的な回数	具体的にどのくらいタクシーの利用頻度が変わりましたか？	単一回答+数値記入

目次

1. 回答者属性

2. コミュニティバスの利用について

3. 路線バスの利用について

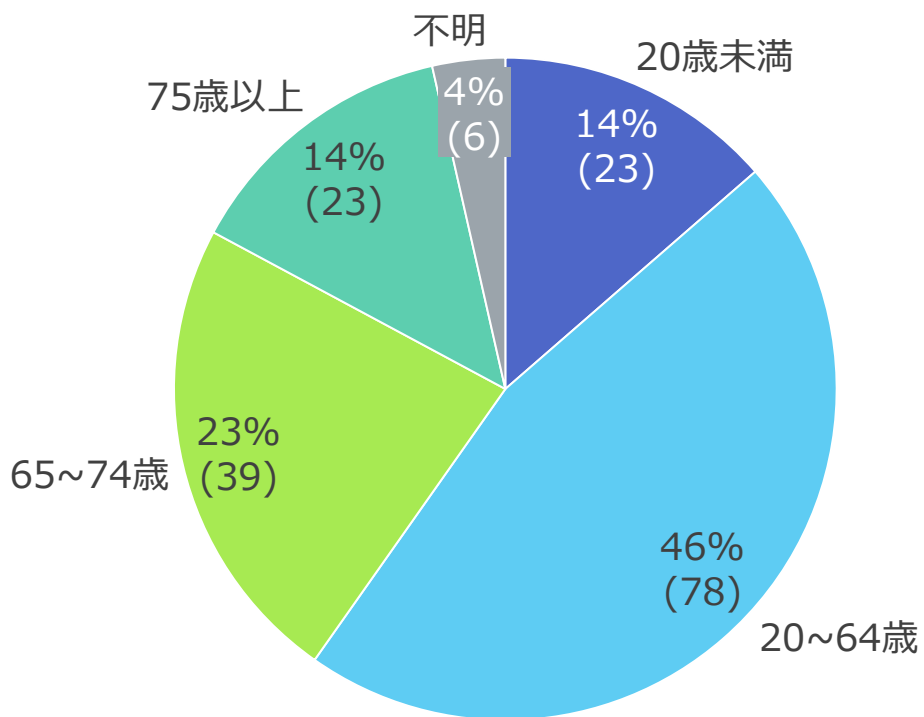
4. タクシーの利用について

コミュニティバスは年代や職業問わず利用されている。 回答者の約2割が学生、約4割が高齢者であった

年代・職業

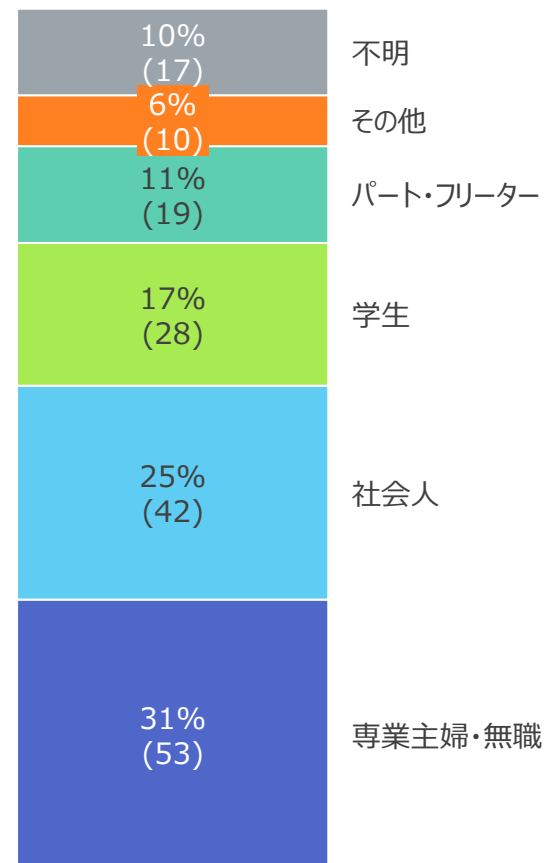
年代

n = 169



職業

n = 169

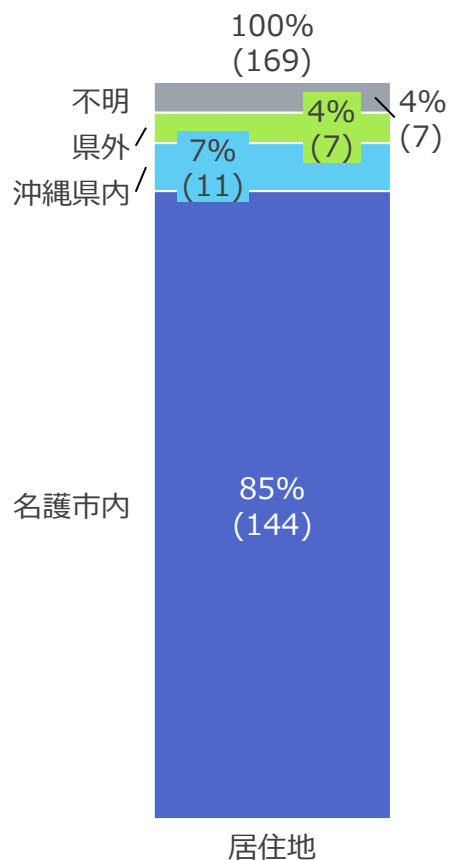


名護市内居住者が回答者全体の85%を占め、大中、宇茂佐、宮里が多い。 沖縄県内は回答者の7%であり、名護市周辺市町村と那覇市の回答が見られた

居住地

居住地

() 内は人数



居住地の内訳

n = 169

名護市内							
名護地区		羽地地区		久志地区		屋部地区	
喜瀬	0	源河	0	久志	3	屋部	1
幸喜	0	稲嶺	0	豊原	1	宇茂佐	20
許田	0	真喜屋	0	辺野古	1	中山	0
数久田	1	仲尾次	0	二見	1	旭川	0
世富慶	2	川上	0	大浦	1	勝山	0
東江	4	親川	0	大川	0	山入端	0
城	2	田井等	1	瀬嵩	0	安和	0
港	1	振慶名	0	汀間	0	屋我地地区	
大東	9	山田	0	三原	0	饒平名	0
大中	24	仲尾	0	安部	0	我部	0
大西	10	伊差川	1	嘉陽	0	運天原	0
大南	9	内原	0	底二屋	0	済井出	0
大北	13	古我知	0	天仁屋	0	屋我	1
宮里	19	我部祖河	0				
為又	4	呉我	0				
						市内不明	15
						名護市計	144

沖縄県内	
那覇市	2
宜野座村	2
大宜味村	1
東村	1
本部町	1
恩納村	1
県内不明	3
県内計	11

県外	
兵庫県	3
東京都	2
三重県	1
県外不明	1
県外計	7

(参考) 名護市の行政区界図

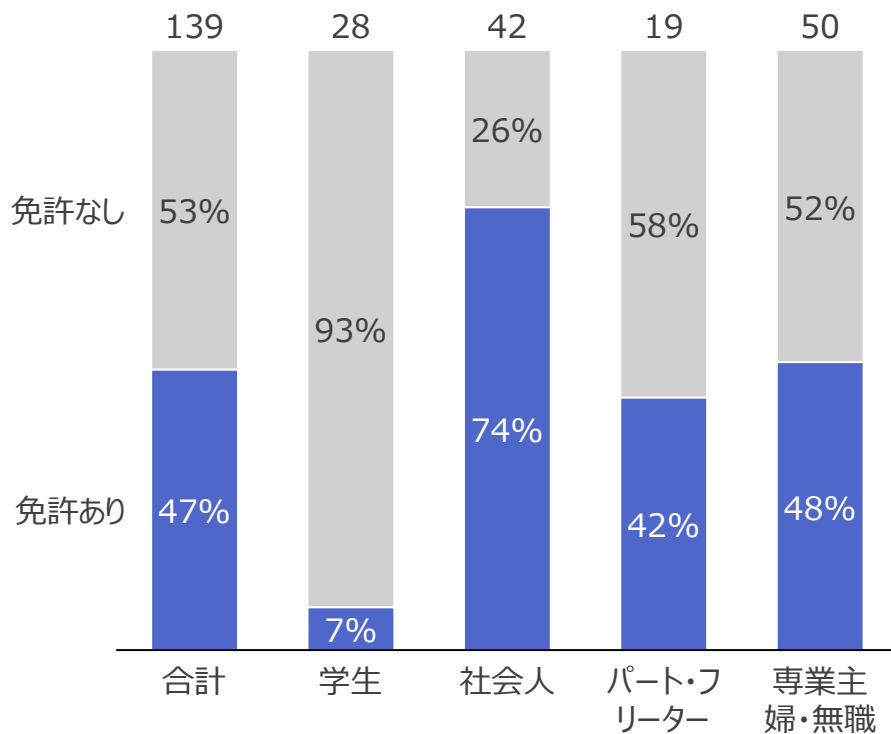


コミュニティバス利用者において、免許返納者は65～74歳では22%、75歳以上では45%。返納も含め免許がない割合は20歳未満で100%、65～75歳で60%、75歳以上では86%となっており、コミュニティバスはこれら年代への足の確保として機能している

運転免許の保有状況（職業・年代別）

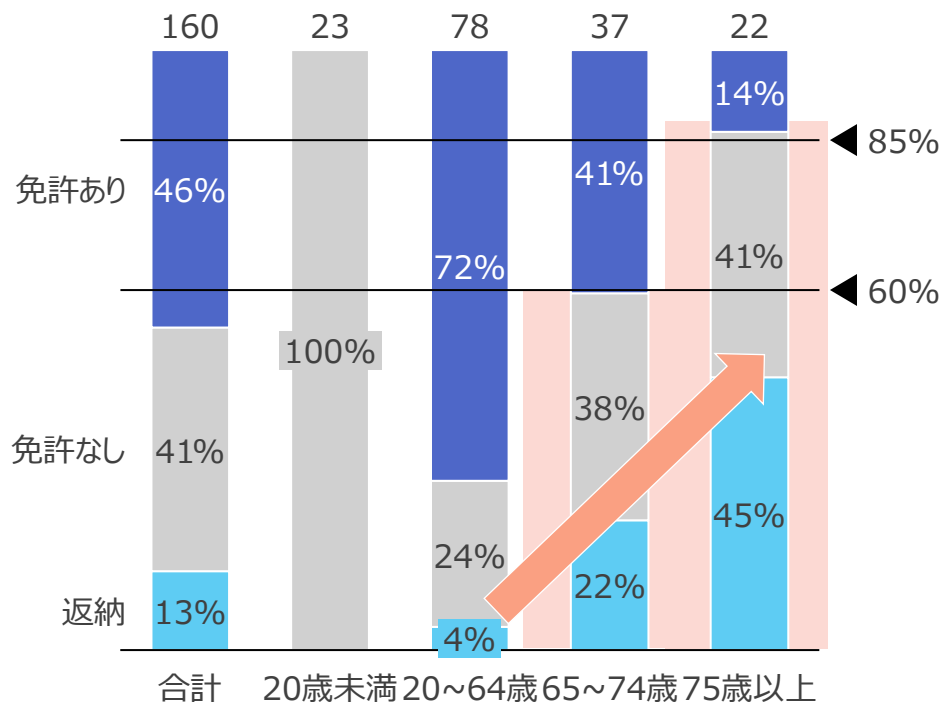
運転免許の保有状況（職業別）

n = 139
※無回答を除いて集計



運転免許の返納および保有状況（年代別）

n = 160
※無回答を除いて集計



市民アンケートによる免許保有率

市民アンケートによる免許保有率

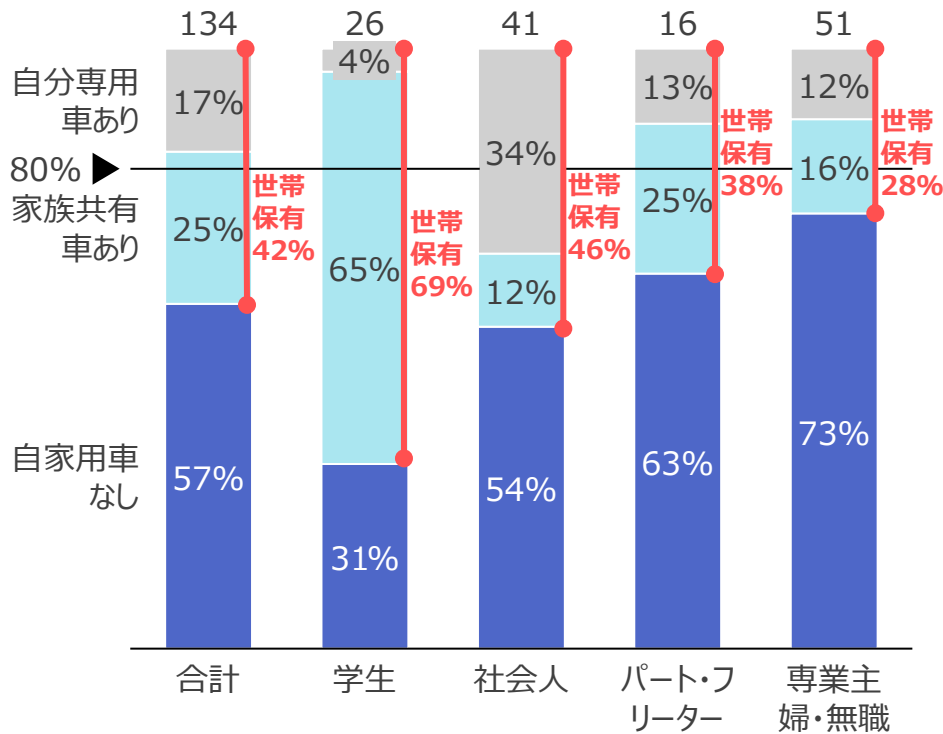
コミュニティバス利用者の約6割が世帯に自家用車を保有していない。年代が高くなるほど自家用車を保有していない割合が高く、コミュニティバスはこれら年代への足の確保として機能している

自動車の保有状況（職業・年代別）

自動車の保有状況（職業別）

n = 134

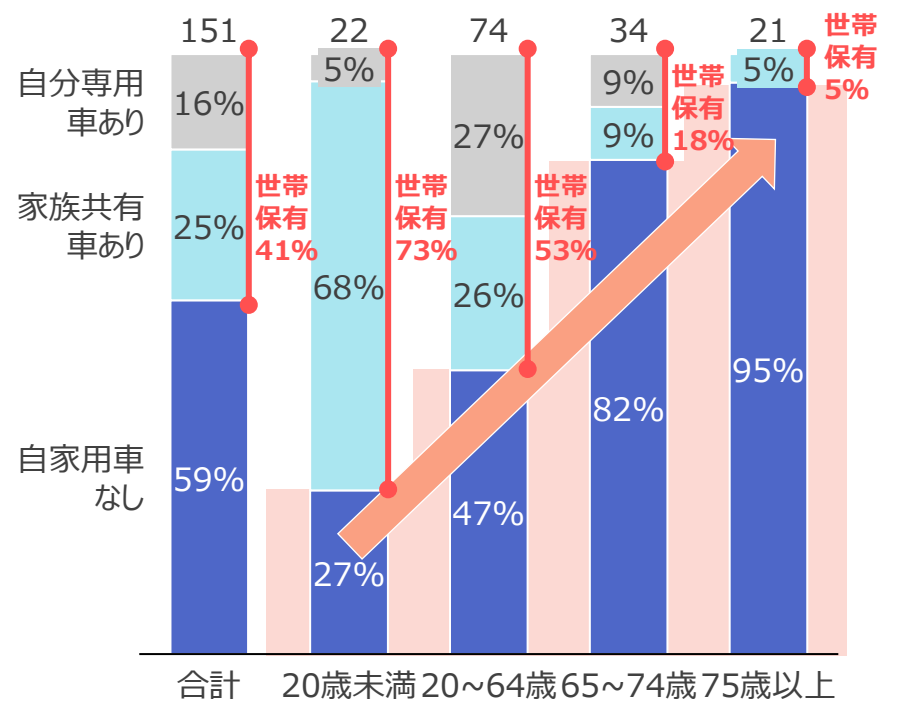
※無回答を除いて集計



自動車の保有状況（年代別）

n = 151

※無回答を除いて集計



市民アンケート
世帯自動車保有率 92%

83%

98%

96%

87%

市民アンケート
世帯自動車保有率 92%

84%

95%

93%

77%

目次

1. 回答者属性

2. コミュニティバスの利用について

3. 路線バスの利用について

4. タクシーの利用について

コミュニティバスの利用目的は日用品の買物が最も多く全体の42%を占める。 1人あたりの月平均利用回数は9.9人・回/月であり、多くの方に複数回利用されている

コミュニティバスの利用時の移動目的と利用回数

目的別のコミュニティバス利用回数

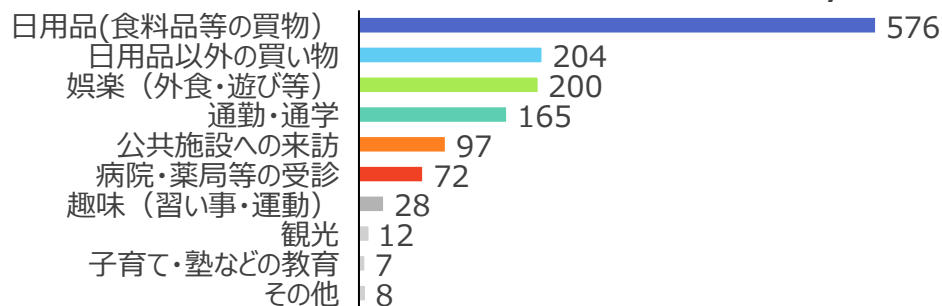
n = 138

※無回答を除いて集計

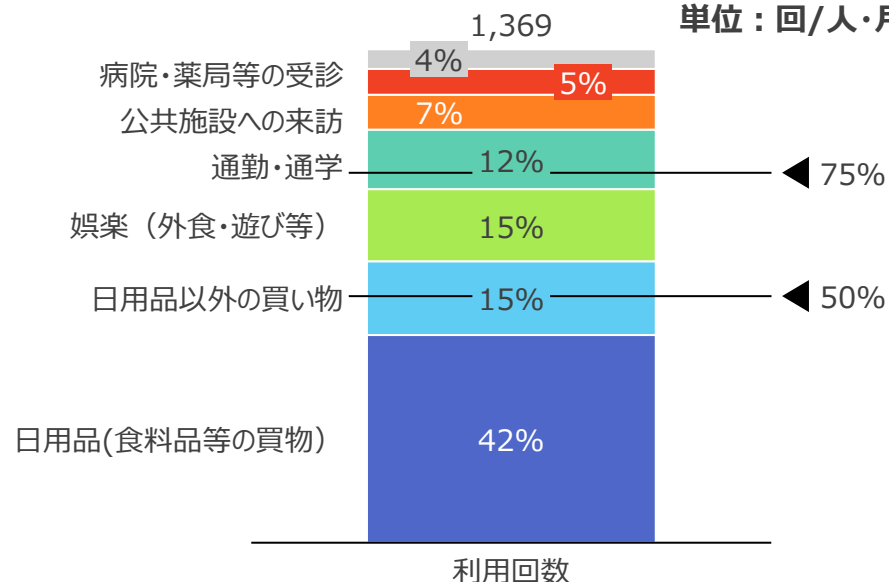
No.	目的	利用回数	割合	累積
1	日用品(食料品等の買物)	576	42%	42%
2	日用品以外の買い物	204	15%	57%
3	娯楽(外食・遊び等)	200	15%	72%
4	通勤・通学	165	12%	84%
5	公共施設への来訪	97	7%	91%
6	病院・薬局等の受診	72	5%	96%
7	趣味(習い事・運動)	28	2%	98%
8	観光	12	1%	99%
9	子育て・塾などの教育	7	1%	99%
10	その他	8	1%	100%
-	計	1,369	100%	-

回答者	138人
利用回数	1,369回/月
1人あたり月平均利用回数	9.9回/人・月

単位：回/人・月



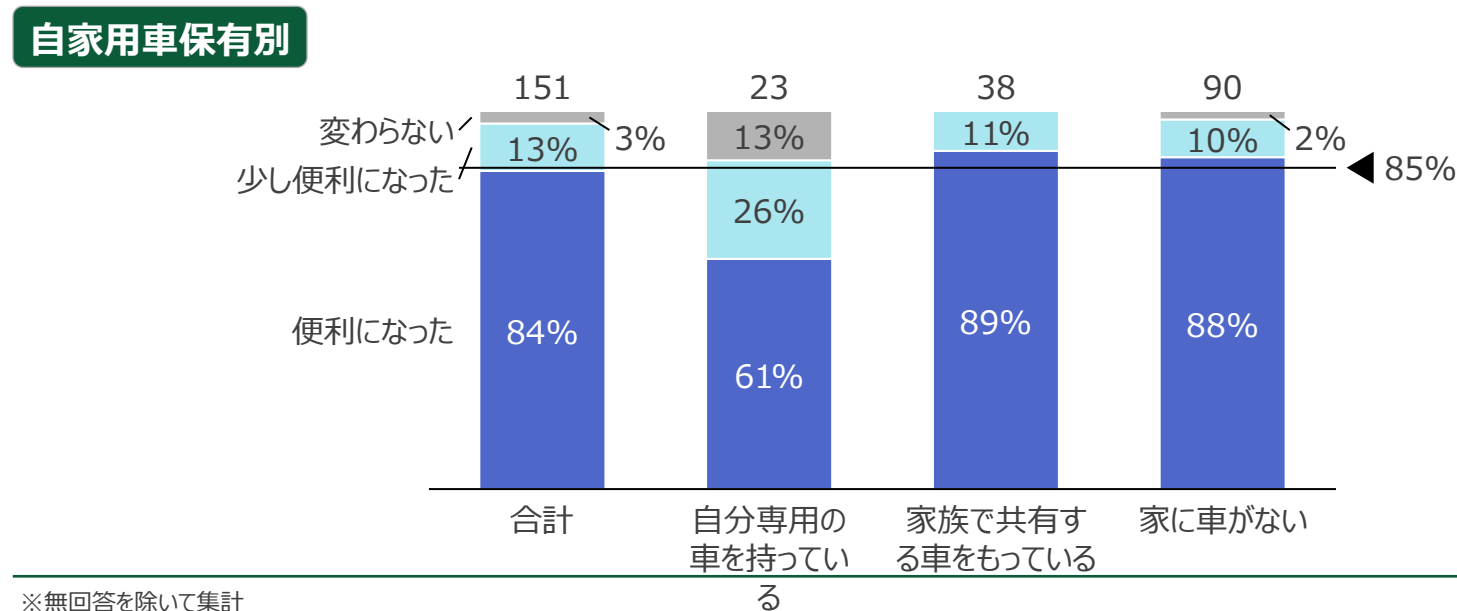
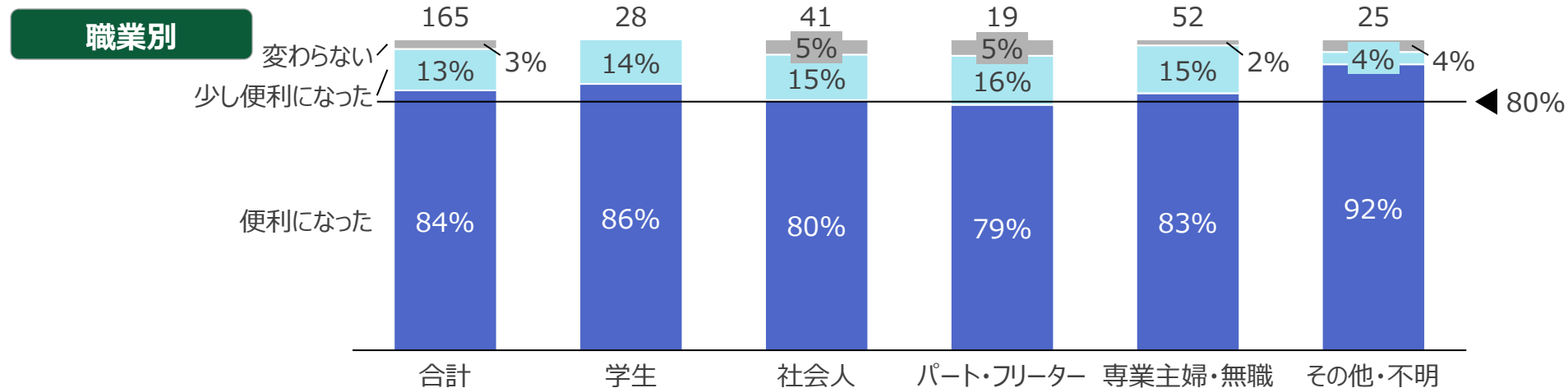
単位：回/人・月



コミュニティバスの運行により、以前と比べて 97%の方が「便利になった」「少し便利になった」と回答した

コミュニティバス運行による便利さの変化（職業別・自家用車保有別）

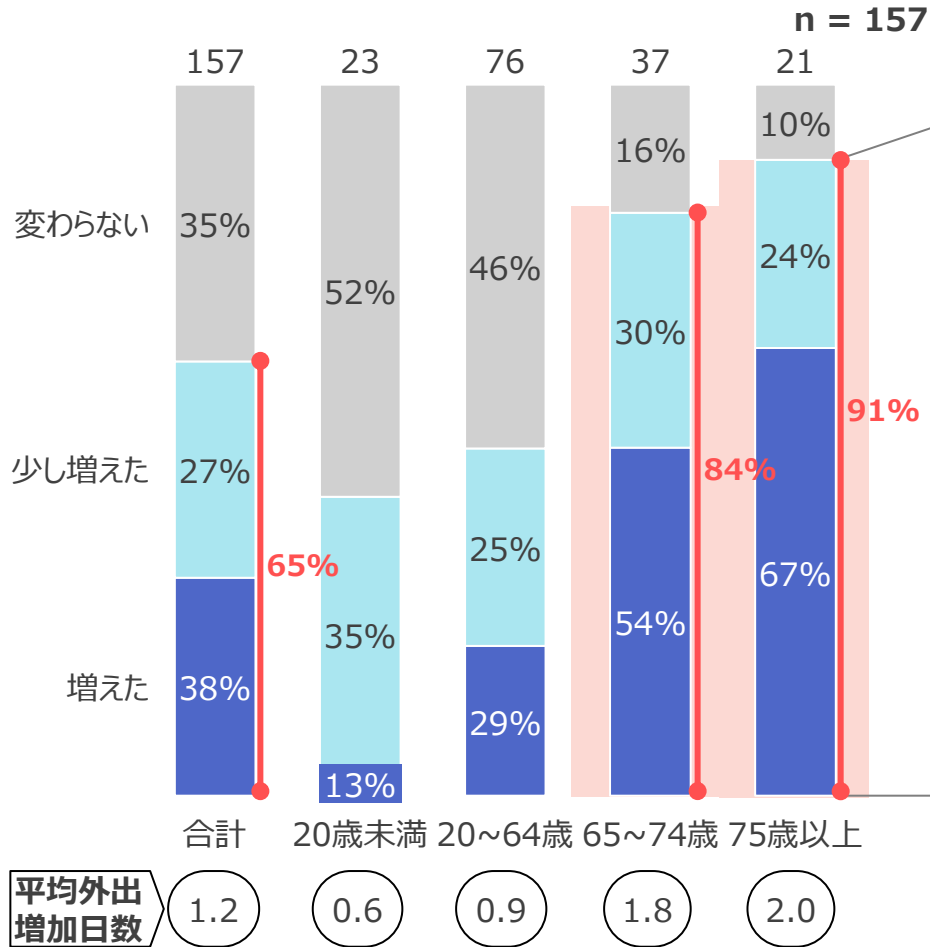
※「便利になった」「少し便利になった」の合計



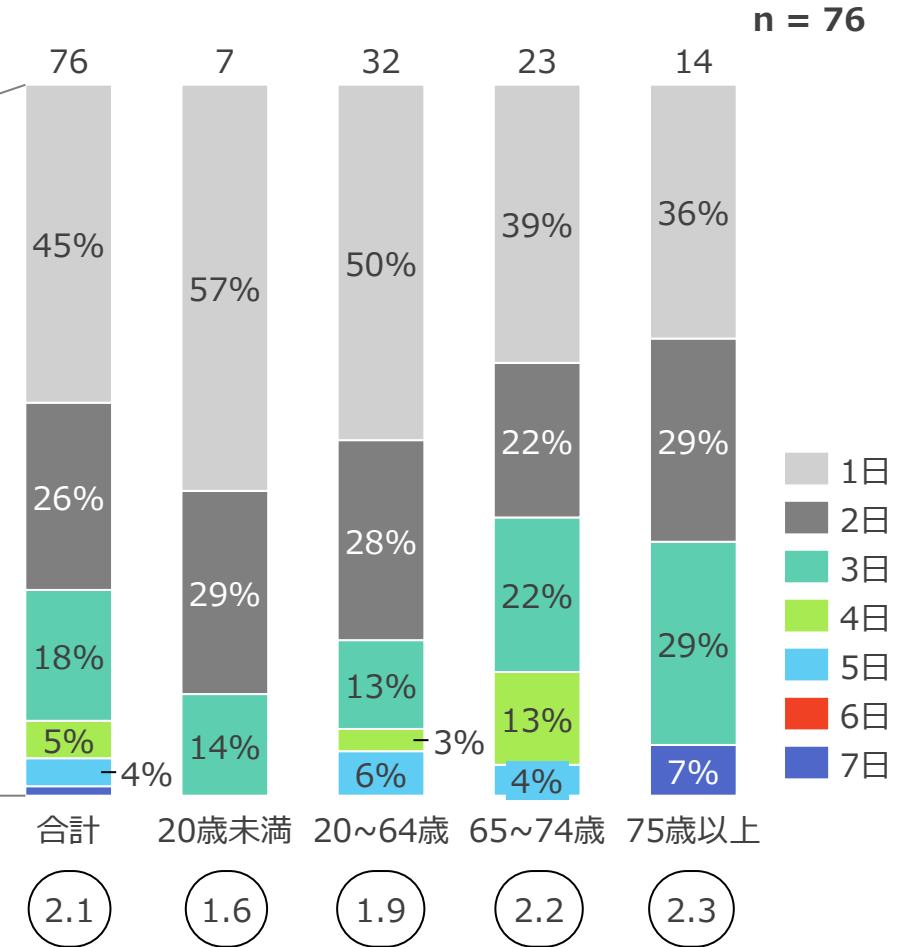
年代が高くなるほど、外出機会が増加したとの回答割合が高くなっている。65～74歳では84%、75歳以上では91%が外出日数が増加し、特に高齢者の外出日数の向上に寄与。平均外出増加日数は全体で1.2日、65～74歳で1.8日、75歳以上で2.0日増加

コミュニティバス運行による外出頻度の変化および1週間あたりの外出増加日数

外出頻度の変化



1週間あたりの外出増加日数*



※無回答を除いて集計

※1週間あたりの外出回数の増加日数は具体的な日数の回答があったものを集計している 12

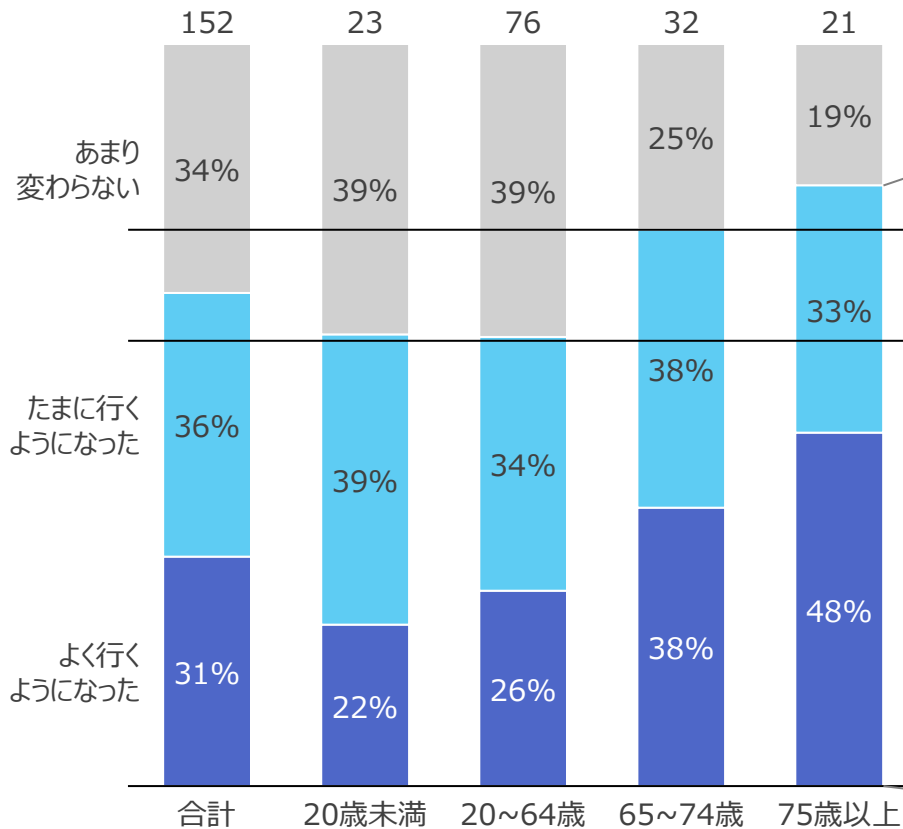
全体の67%が新たな行き先に行くようになった※と回答。公共交通機関を利用して行ける目的地が増えており、具体的な行き先としてはほとんどがイオン

コミュニティバス運行に伴う新たな行き先

新たな行き先への移動状況

n = 152

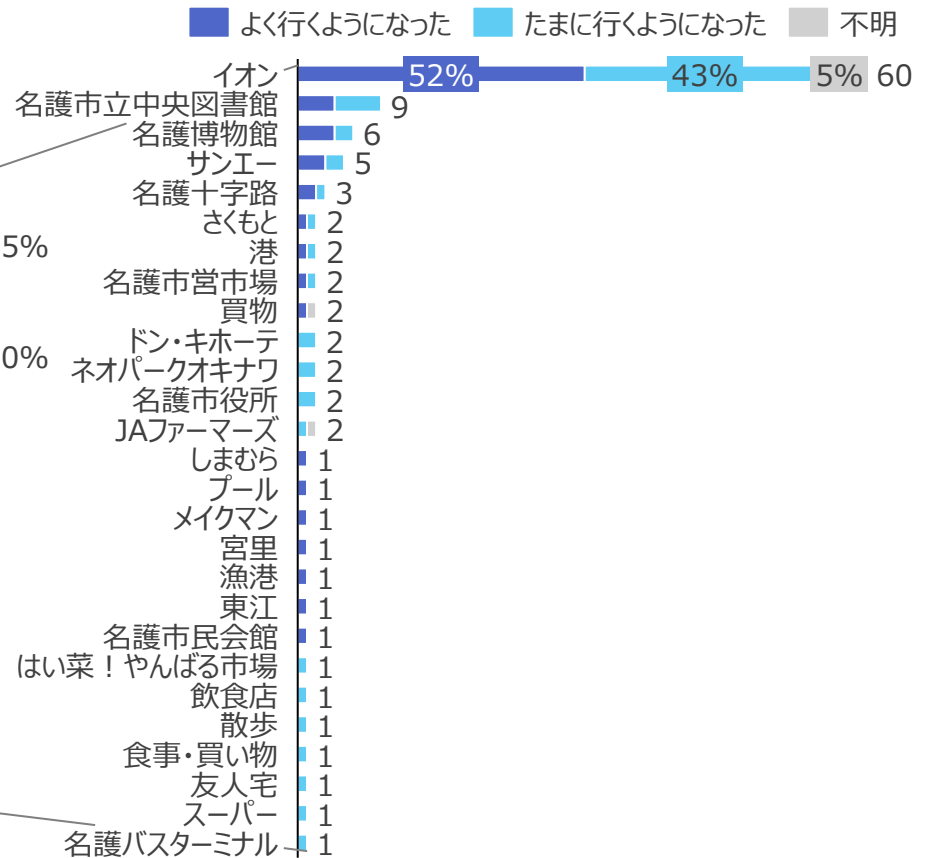
※無回答を除いて集計



具体的な新たな行き先

n = 90

※無回答を除いて集計



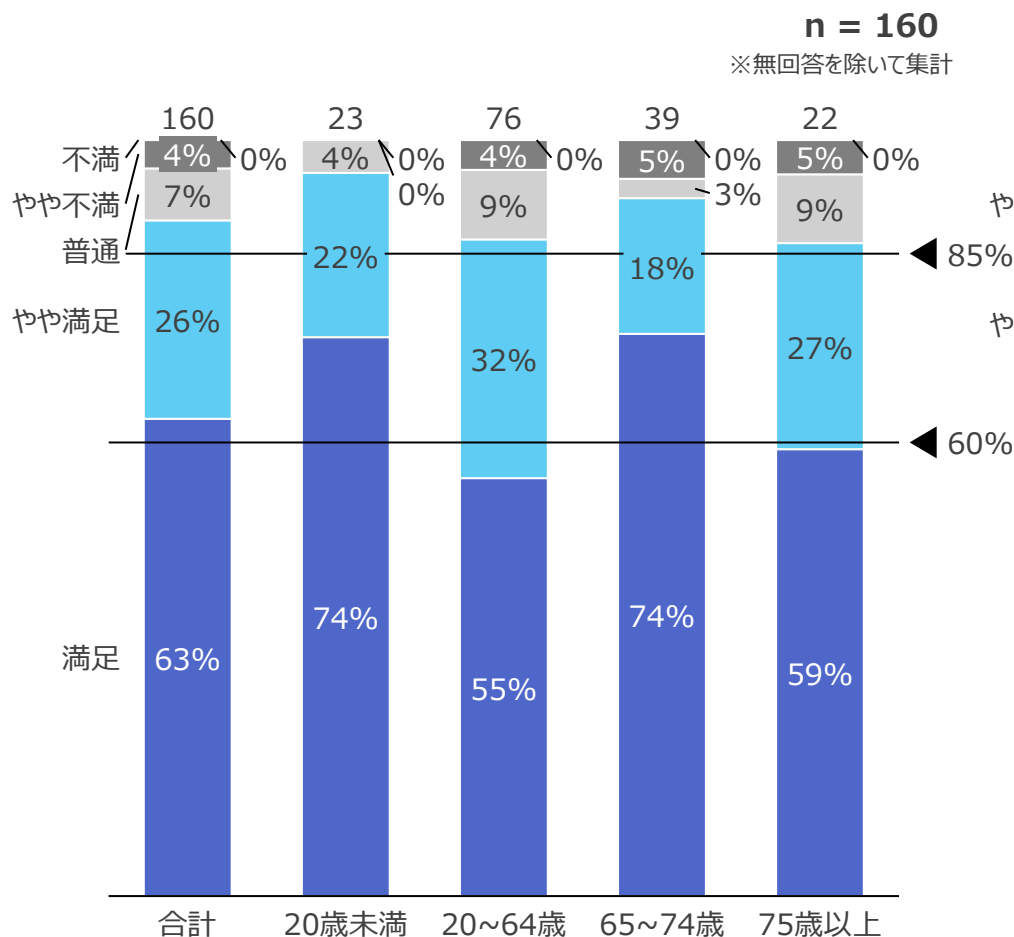
※「よく行くようになった」「たまに行くようになった」の合計

※具体的な行き先の記載があったものを集計

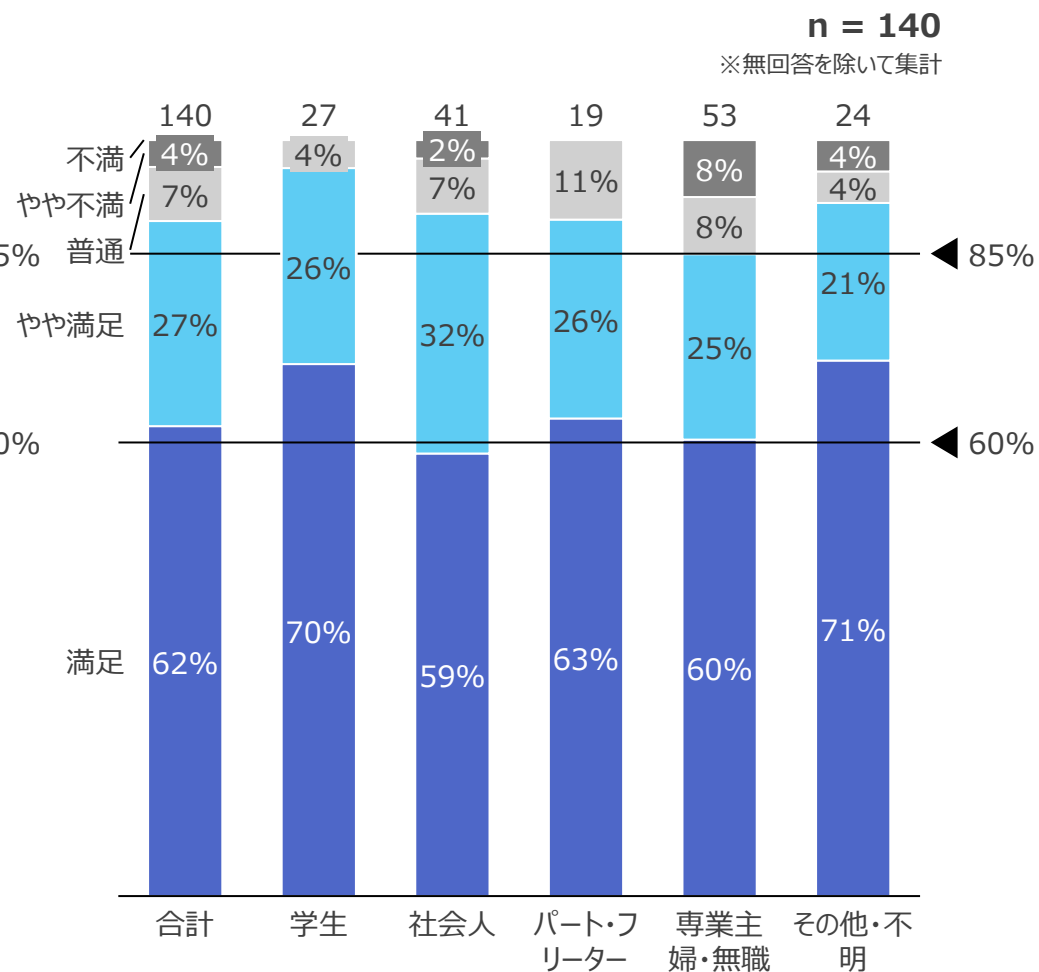
満足・やや満足と回答したのは全体の約9割であり、どの年代や職業でも大きな傾向の違いはなかった。また、不満と答えた回答者はいなかった

コミュニティバスの満足度

年代別



職業別



目次

1. 回答者属性

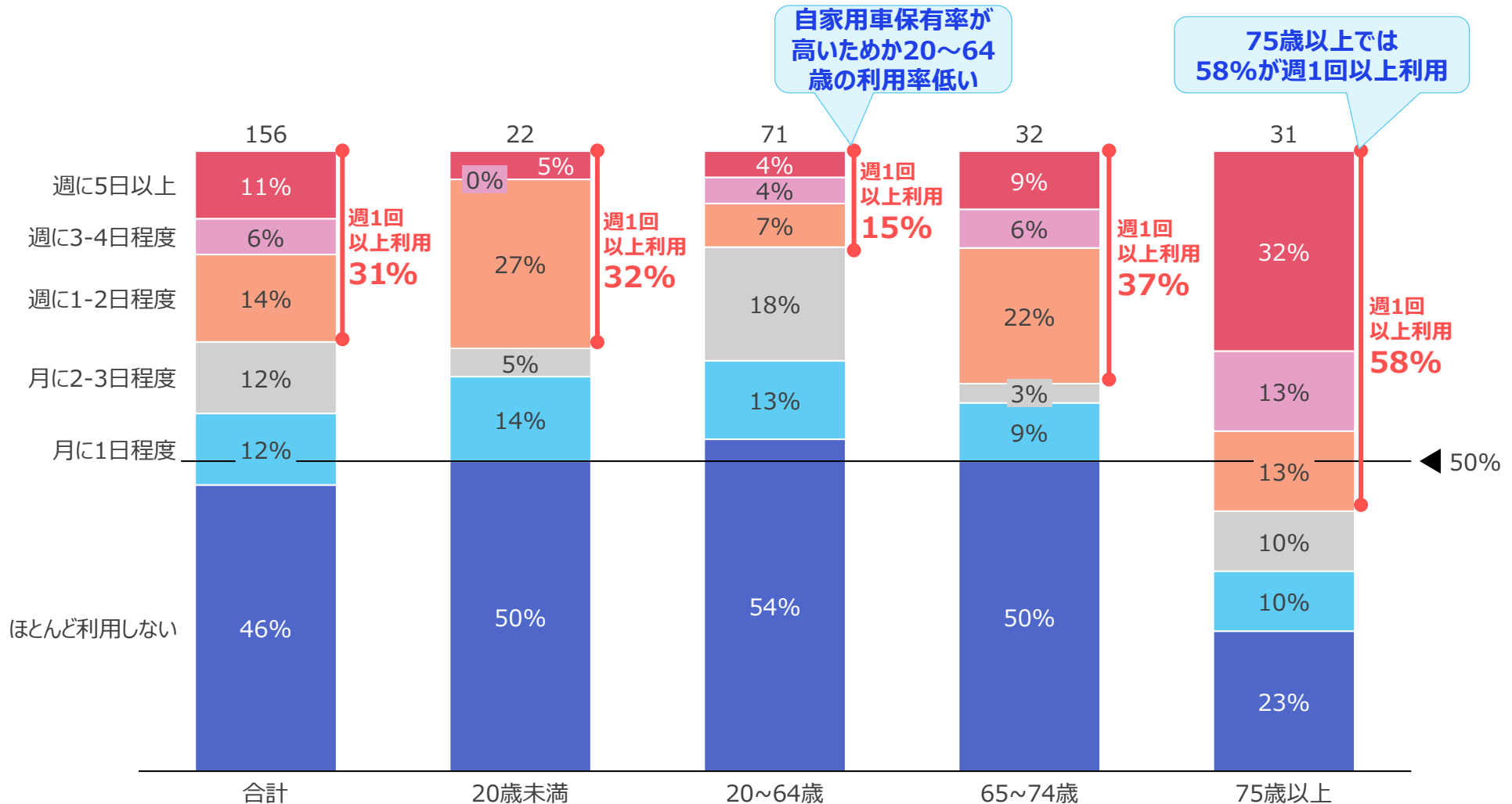
2. コミュニティバスの利用について

3. 路線バスの利用について

4. タクシーの利用について

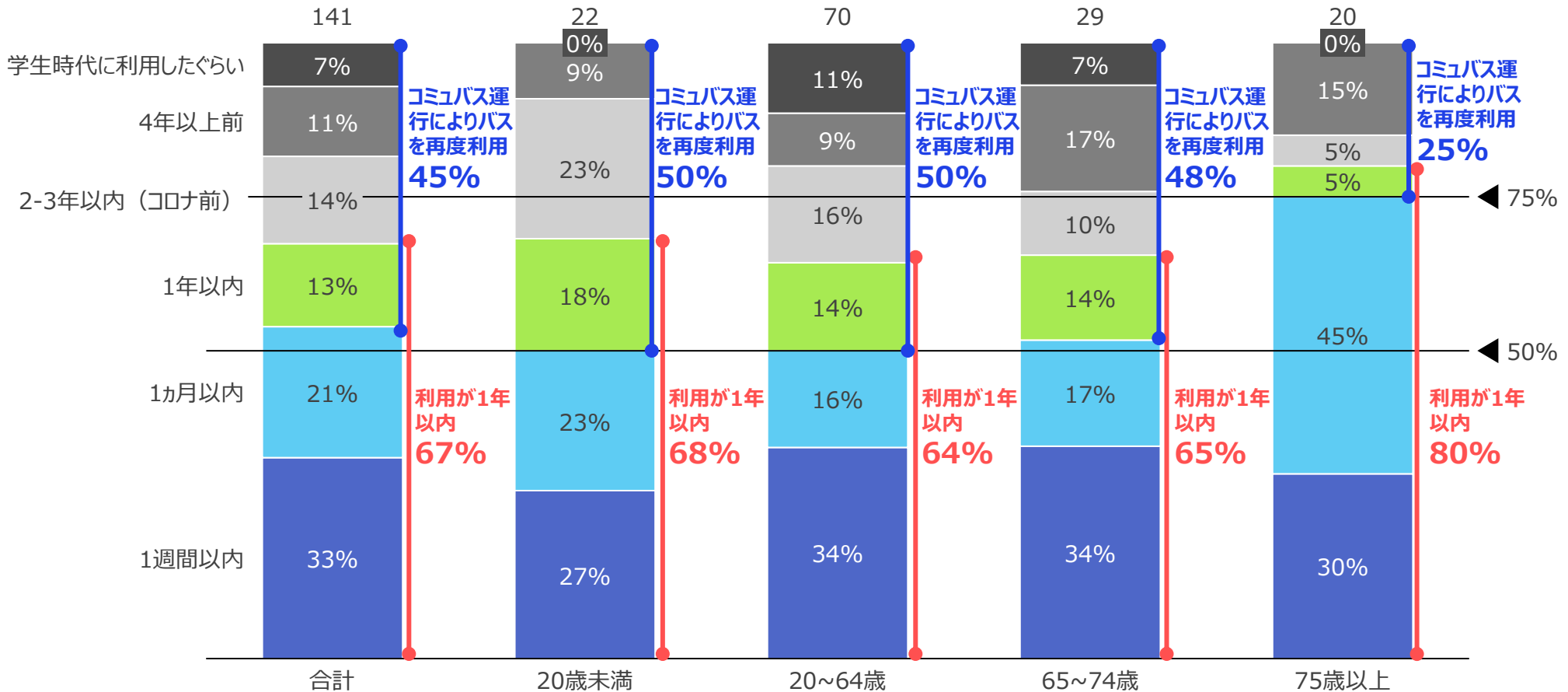
コミュニティバス利用者全体の46%がコミュニティバス運行前に路線バスをほとんど利用していないと回答しており、コミュバス運行により46%の方が直近でバスを利用するようになった。週1回以上路線バスを利用している方は年代で差があり、全体では31%であるが、20-64歳では15%と最も利用割合が低く、75歳以上では58%と最も高い

コミュニティバス運行前の路線バス利用頻度



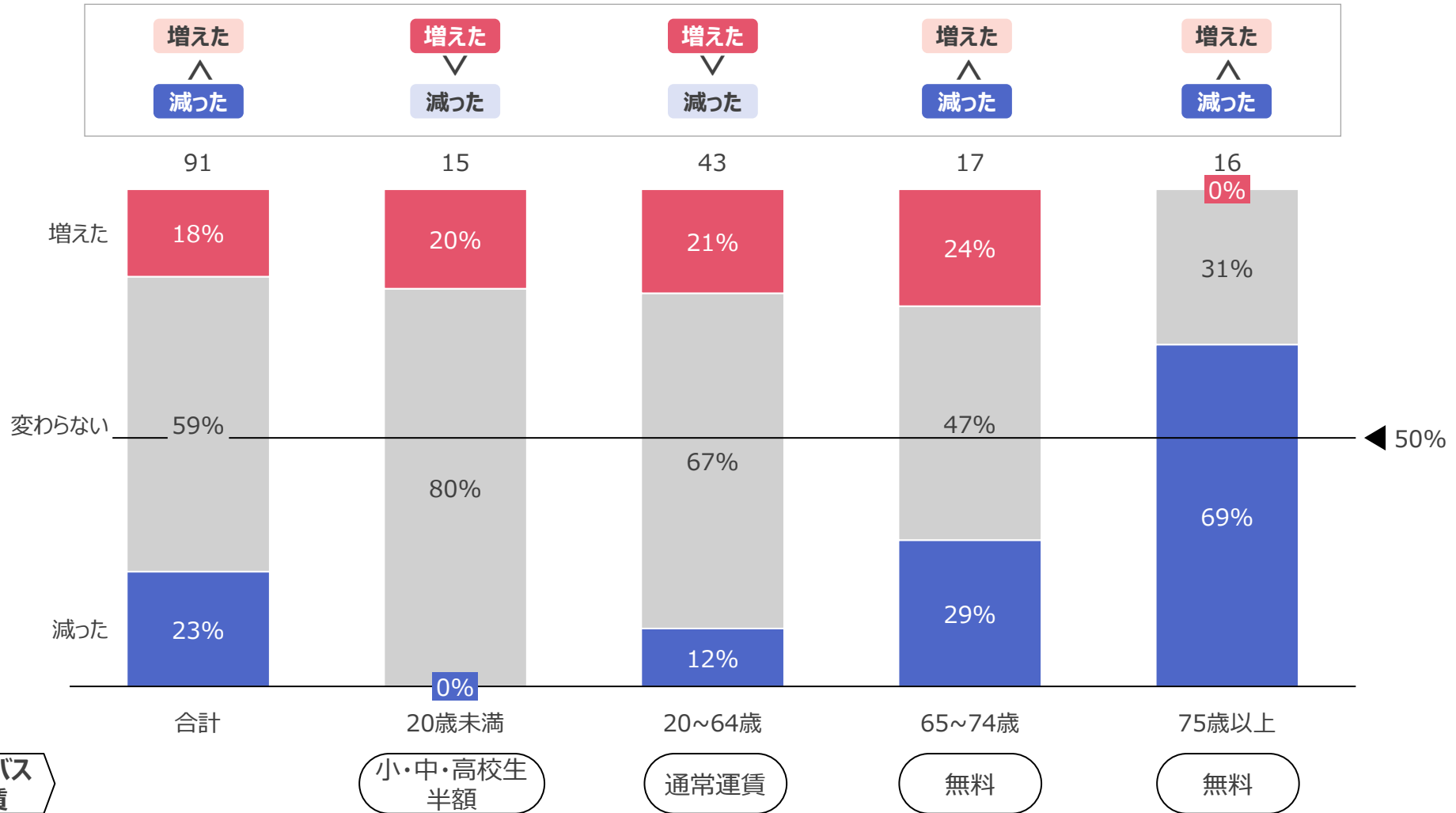
直近、路線バスを1ヵ月以上利用していない方は全体で45%。コミュニティバスの運行により、この45%の方がバスを利用するようになった（公共交通利用者の総利用者の増加）

直近の路線バス利用時期



コミュニティバス運行により路線バスの利用頻度が増えた方は全体の18%、減った方は23%。64歳以下では、増えたと回答した方の割合が多く10代以下でみると減ったと回答した方はいなかった。75歳以上では69%が減ったと回答し、増えたと回答した方はいなかった。コミュニティバスの運賃が高齢者は無料であることや低床車両で乗りやすいなど複数の原因が考えられる

コミュニティバス運行による路線バス利用頻度の変化



コミュニティバスの運行により、路線バスの利用頻度が増加した方と減少した方の両方が存在 (※コミュニティバス利用者アンケートの回答者での集計であり、コミュニティバス全体の利用者ではないことに留意)

コミュニティバス運行による路線バス利用頻度の変化

増減	回答者数 増減回数	年代	変化した月の増減回数												小計	平均 増減回数	
			1	1.5	2	3	3.5	4	5	6	8	10	14	15			
増えた	回答者数 (人)	20歳未満	1		1		2								4	-	
		20~64歳	2		3			1	1		1			1	9	-	
		65~74歳			1			1	1						3	-	
		75歳以上													0	-	
	月の増加回数 (人・回/月)	20歳未満	1		2		7								10	+2.5	
		20~64歳	2		6			4	5		8			15	40	+4.4	
		65~74歳			2			4	5						11	+3.7	
		75歳以上													0	-	
減った	回答者数 (人)	20歳未満													0	-	
		20~64歳	1	2						2					5	-	
		65~74歳	1												1	-	
		75歳以上	2	1		2			2			1	1		9	-	
	月の減少回数 (人・回/月)	20歳未満														0	-
		20~64歳	1	3							12					16	-3.2
		65~74歳	1													1	-1.0
		75歳以上	2	1.5		6			10			10	14			43.5	-4.8

↑

年代	1人あたりの 月の路線バス 利用増減回数 (回/人・月)
20歳未満	+2.5
20~64歳	+1.7
65~74歳	+2.5
75歳以上	-4.8

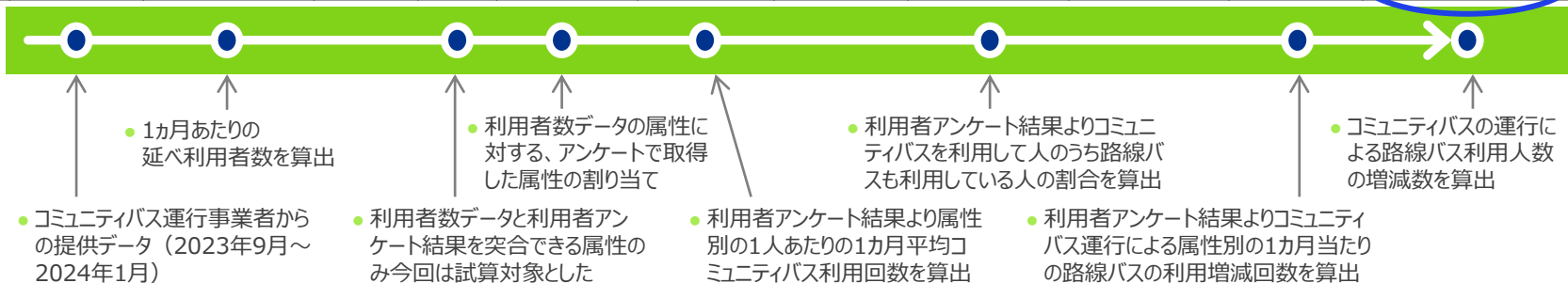
↓

年代	1人あたりの 月の路線バス 利用増減回数 (回/人・月)
20歳未満	+2.5
20~64歳	+1.7
65歳以上	-2.6

コミュニティバスの運行により、 路線バスの利用回数は1カ月あたり98回増えている試算結果となった

コミュニティバス運行による路線バス利用頻度の変化

属性	運賃区分	延べ利用者数 (A)	月平均利用者数 (B)	割合	試算対象	アンケート取得属性割り当て区分	1人あたり1カ月平均利用回数 (C)	ユニーク利用者数 (D)	コミュニティバス利用者のうち路線バスも利用している割合 (E)	コミュニティバス利用者のうち路線バスも利用している人数 (F)	月あたり利用増減回数 (G)	月あたりのコミュニティバス運行による路線バスへの利用人数の増減 (H)
			A/運行日数×30.5日					B/C		D*E		F*G
一般	通常	4,647	1,050	31%	○	20-64歳	8.9	117	64.3%	76	2.5	189
学生	小学生	558	126	4%	○	20歳未満	6.5	68	68.2%	47	1.7	79
	中学生	211	48	1%								
	高校生	1,185	268	8%								
高齢者		5,231	1,182	35%	○	65歳以上	12.9	92	71.4%	66	△2.6	△170
障がい者	無料	2,341	529	16%	-	-	-	-	-	-	-	-
未就学児		613	138	4%	-	-	-	-	-	-	-	-
計	-	14,786	3,341	100%	-	-	-	277	-	188	-	98



コミュニティバスの運行により、公共交通機関を利用する方の総数が増加しており、1人あたりの外出日数や外出範囲が増加・拡大している。また、コミュニティバスと路線バスとを乗り継ぐ方もおり、コミュニティバスの運行が公共交通利用者全体の利便性の向上に寄与しており、既存のネットワークの活用にもつながっている

コミュニティバス運行に伴う路線バスへの影響まとめ

類型	項目	コミュニティバス利用者の傾向	備考
公共交通利用者 する方の増加	コミュニティバス運行前の 路線バスの利用頻度	コミュニティバス運行前に <u>路線バスをほとんど利用しないと回答した方が46%</u> おり、これらの方々はコミュニティバスの運行により公共交通を利用するようになった	p17
	直近の路線バス の利用時期	<u>直近1か月以上、路線バスを利用していない方が45%</u> もいたが、これらの方はコミュニティバスの運行により公共交通を利用するようになった	p18
	コミュニティバス の利用回数	<u>1人あたり月平均利用回数は9.9回/人・月</u>	p10
外出頻度の増加	外出頻度の増加	<u>コミュニティバスの運行により外出頻度が「増えた」「少し増えた」とする回答が65%</u> 。特に、 <u>65～74歳では84%、75歳以上では91%</u> の方が「増えた」「少し増えた」と回答した	p12
	1週間あたりの 外出日数の増加	コミュニティバスの運行により、 <u>1週間あたりの外出日数が1.2日/週増加</u> した。特に、 <u>65～74歳では1.8日/週、75歳以上では2.0日/週増加</u> している	p12
外出範囲の拡大	新たな行き先へ 移動する方の増加	コミュニティバスの運行により、 <u>新たな行き先に「よく行くようになった」「たまに行くようになった」と回答した方が67%</u> もいた。特に、 <u>65～74歳では76%、75歳以上では81%</u> の方が「よく行くようになった」「たまに行くようになった」と回答した	p13
コミュニティバスと 路線バスとの連携	コミュニティバス運行に伴う 路線バスの利用頻度 の変化	コミュニティバス運行により <u>路線バスの利用頻度が増えた</u> と回答した方は全体の18%、 <u>減った</u> と回答した方は23%であった。64歳以下では、増えたと回答した方の割合の方が高く、20歳未満でみると減ったと回答した方はいなかった。75歳以上では69%が減ったと回答し、増えたと回答した方はいなかった	p19
	コミュニティバスと路線バス の重複区間の乗降者数	コミュニティバスと路線バスが重複している区間のバス停においては、 <u>コミュニティバス利用者の乗車者よりも降車者の方が多くな</u> っており、 <u>路線バスへ乗り継ぐためにコミュニティバスを利用している</u> と想定される	バス事業者提供 者データ

目次

1. 回答者属性

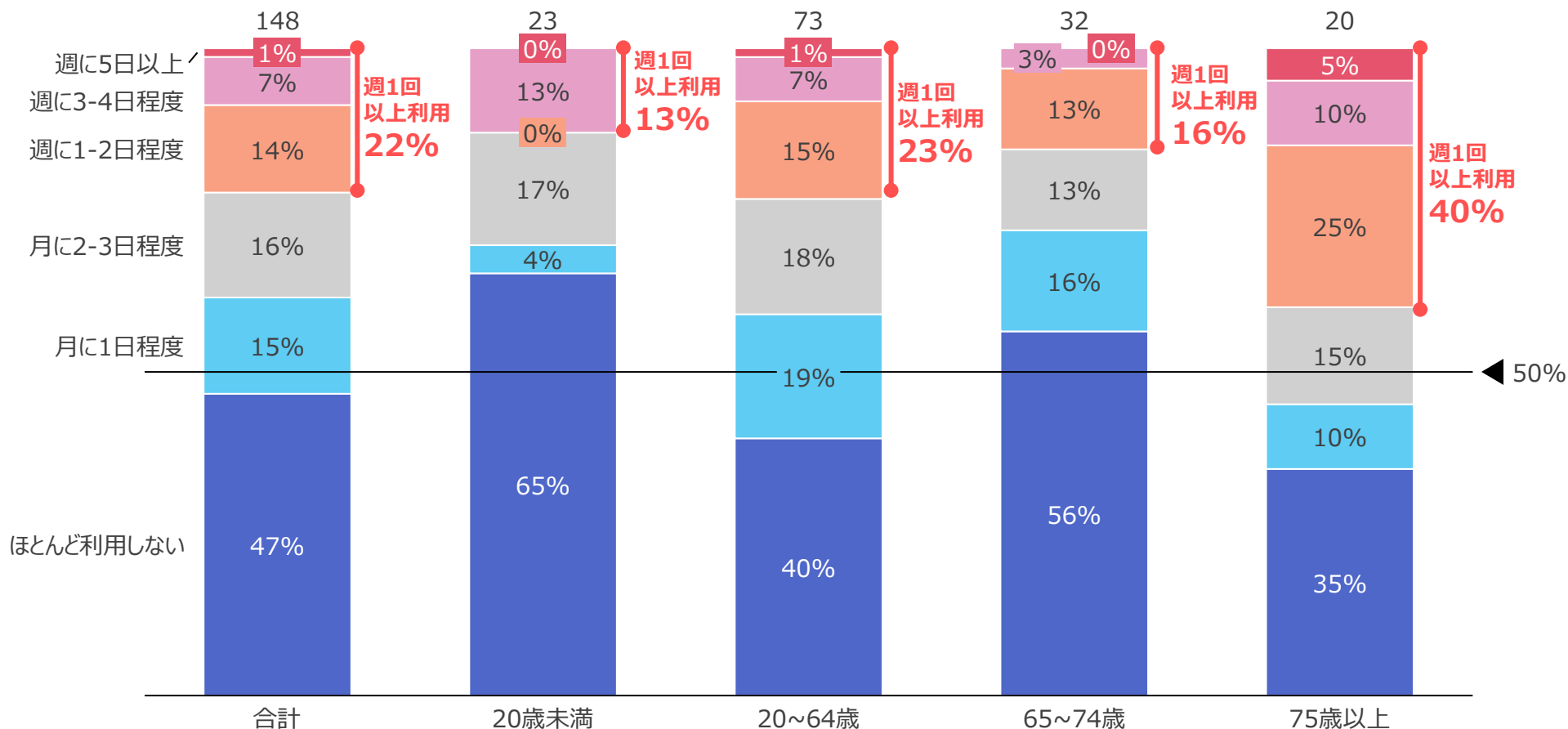
2. コミュニティバスの利用について

3. 路線バスの利用について

4. タクシーの利用について

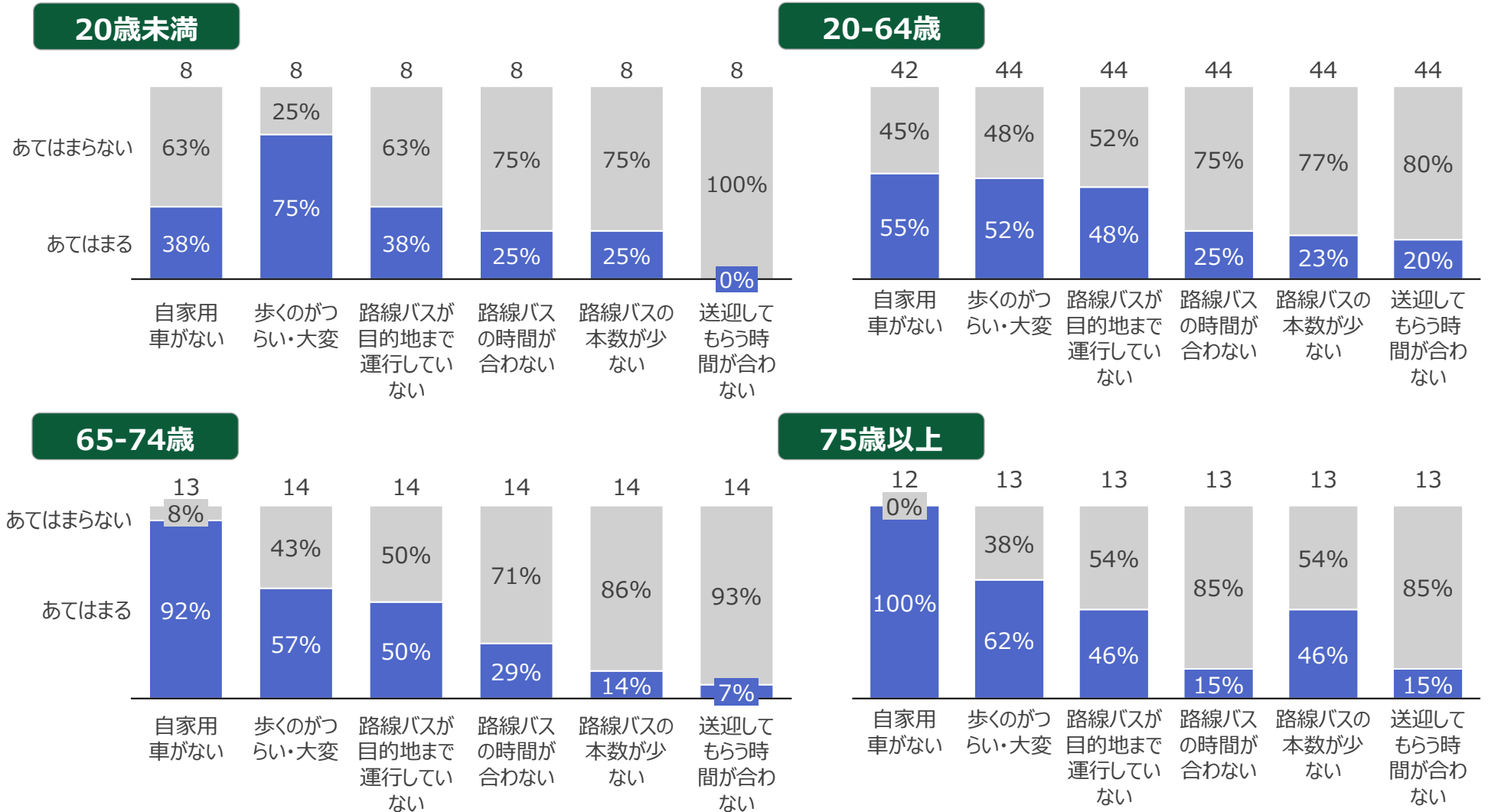
全体の47%がコミュニティバス運行前にタクシーをほとんど利用していないと回答。
週1回以上タクシーを利用している方は年代で差があり、全体では22%であるが、
10代以下では13%と最も利用割合が低く、75歳以上では40%と最も高い

コミュニティバス運行前のタクシー利用状況



タクシーの利用は、「自家用車がない」「歩くのがつらい・大変」「路線バスが目的地まで運行していない」という理由が主な理由であると考えられる

タクシーを利用する理由（複数回答）

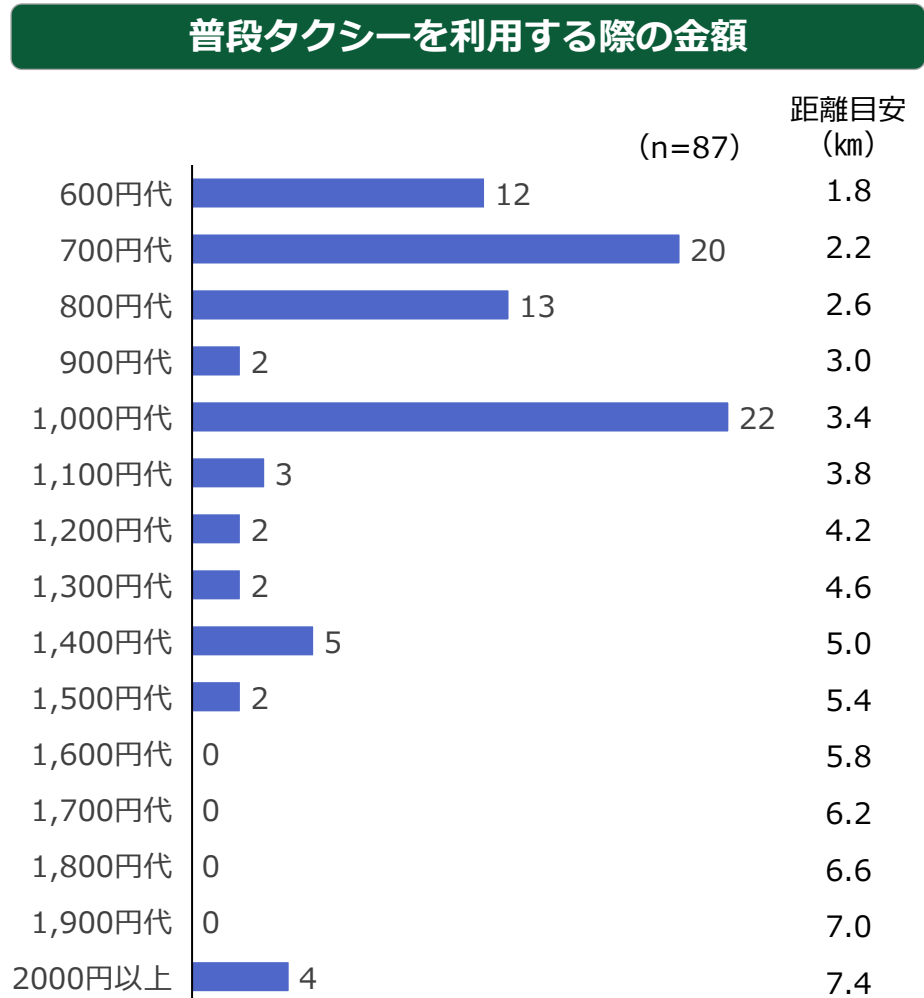


※コミュニティバスの運行がない時のタクシー利用が「ほとんど利用しない」「不明」の人を除いて集計

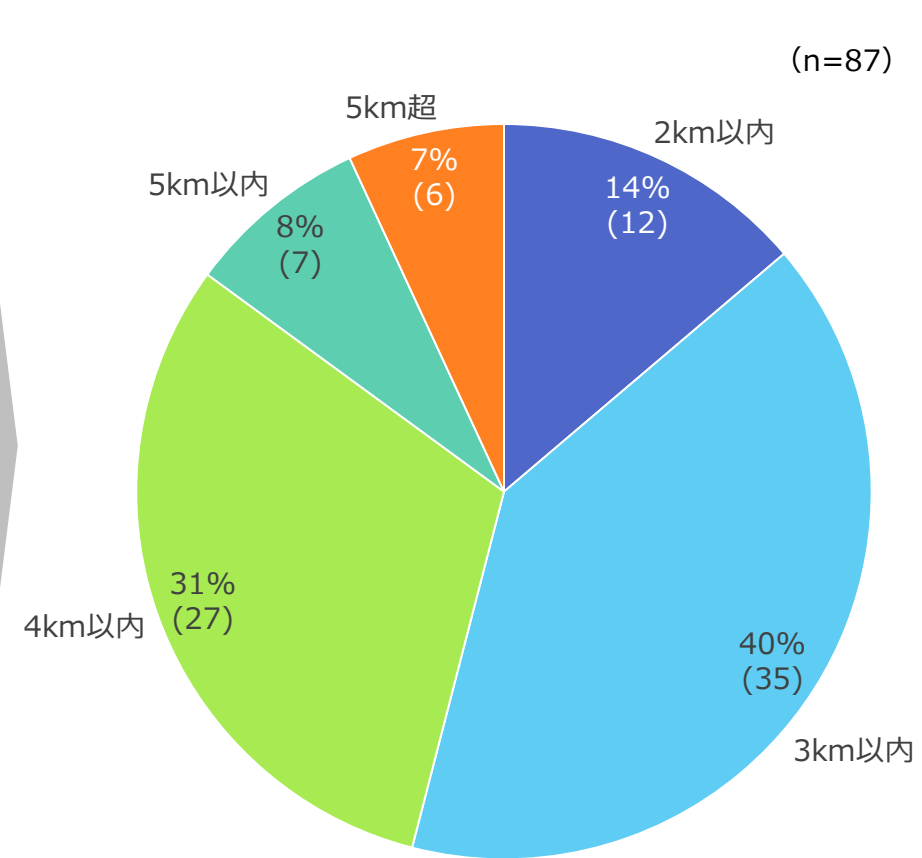
※無回答を除いて集計

普段、タクシーを利用する際、最も利用する区間とその金額の回答から利用距離を算出すると、2～4kmの利用が全体の71%を占める結果となった

普段タクシーを利用する際の金額



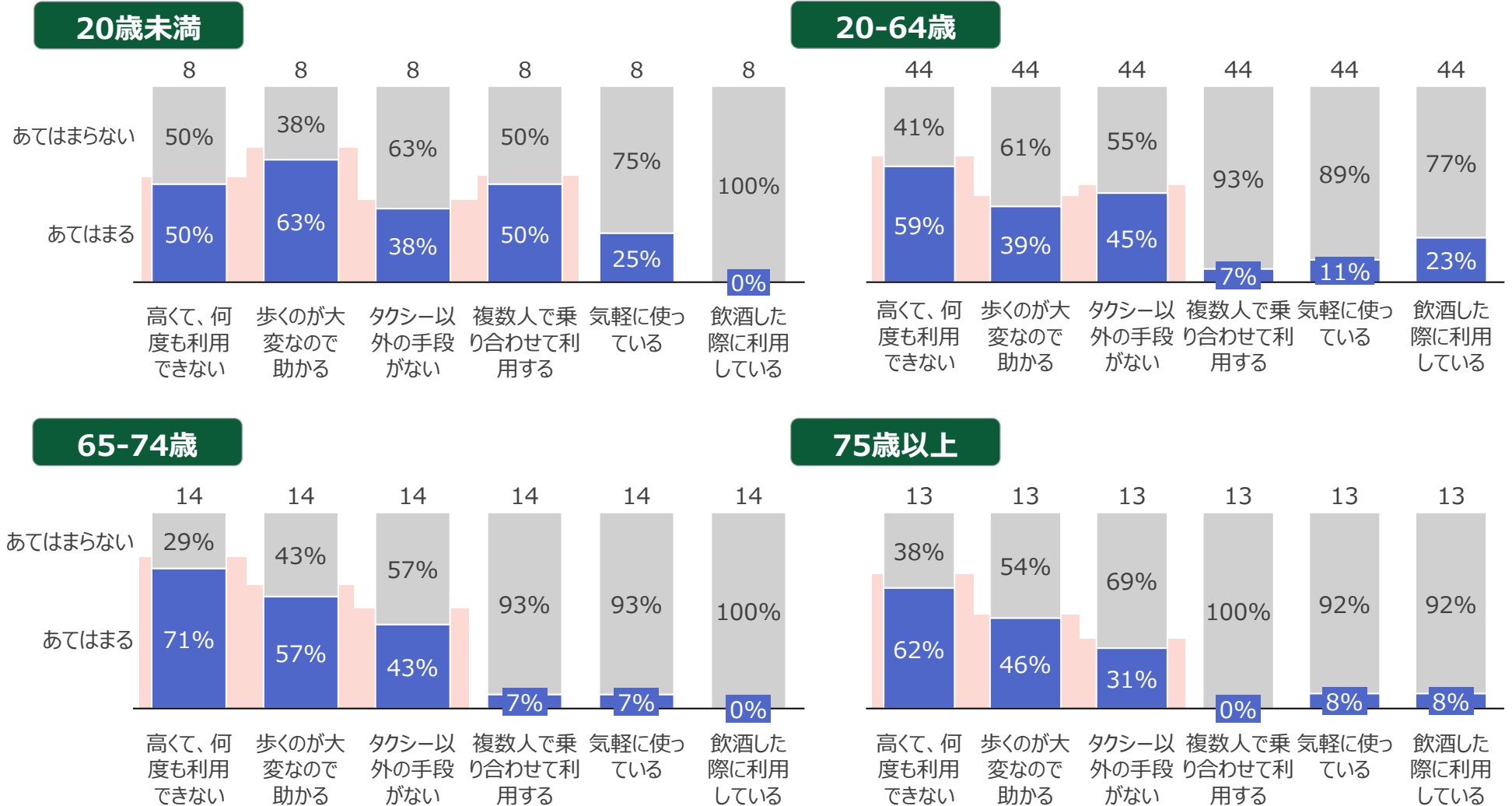
想定される利用距離の内訳



距離目安は普通車の初乗：600円（1.75kmまで）、加算：100円（400m）で計算

「高くても利用できない」と感じている人がどの年代でも50%以上おり、65-74歳では71%、75歳以上では62%と高い。また、「歩くのが大変なので助かる」「タクシー以外の手段がない」ことを挙げる方が3～6割となっている。

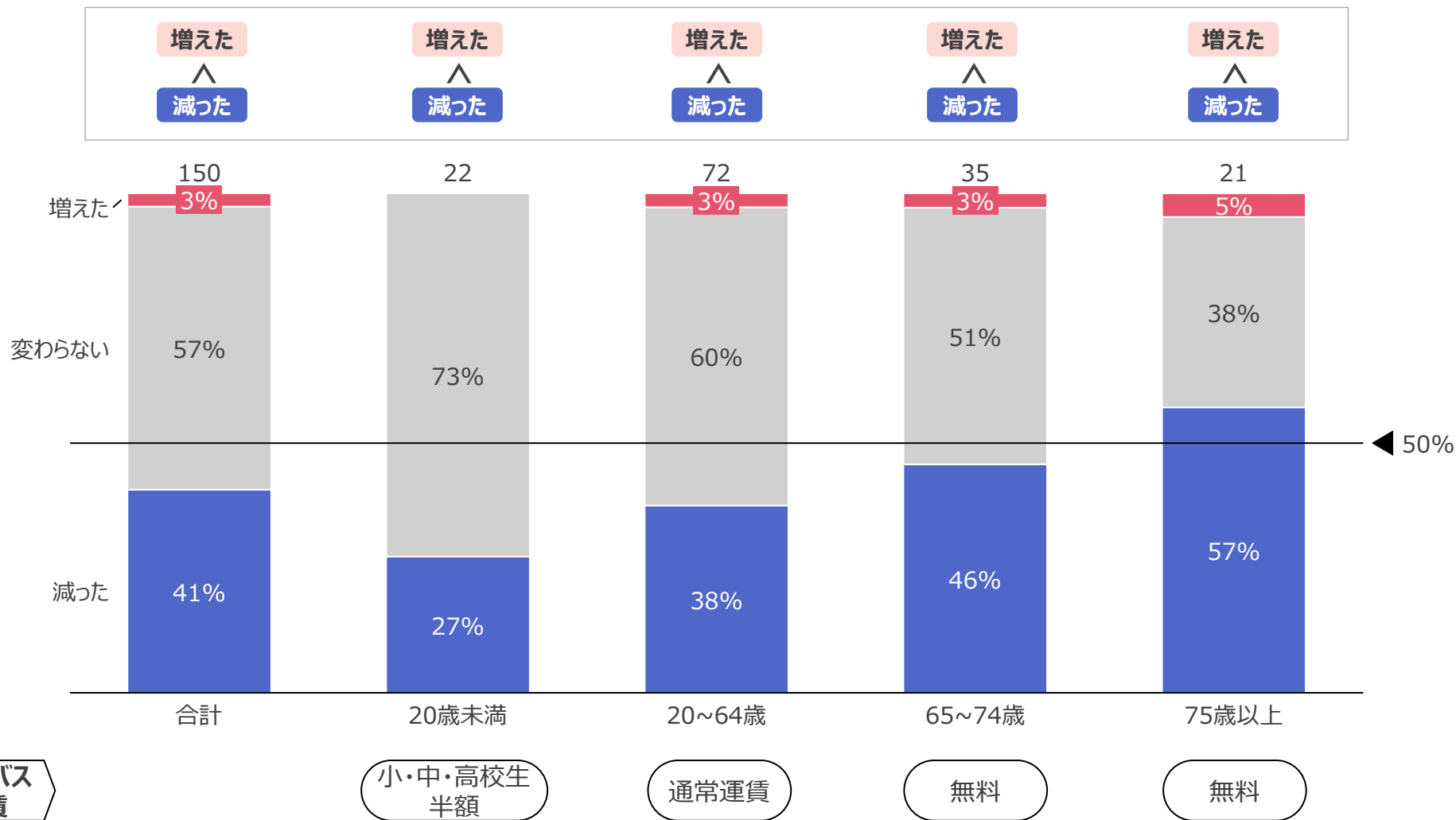
タクシー利用時の感触（複数回答）



※コミュニティバスの運行がない時のタクシー利用が「ほとんど利用しない」「不明」の人を除いて集計

コミュニティバス運行によりタクシーの利用頻度が増えた方は全体の3%、減った方は41%を占める。
年代が上がるにつれて利用頻度が減ったと回答する割合が増え、75歳以上では57%が減ったとの回答

コミュニティバス運行によるタクシー利用頻度の変化



※コミュニティバスの運行がない時のタクシー利用が「不明」の人を除いて集計

名護バスターミナル・宇茂佐・宇茂佐の森・宮里からイオンへの移動などが、一部コミュニティバスも利用して移動するようになったと考えられる

タクシー利用頻度減少者によるタクシー移動時の出発地・到着地

	到着地																							総計								
	イオン	為又	宮里	大中	大北	東江	サンエー	スーパー	スポーツ	キナワ	ネオパークオ	メイクマン	サンエー	伊佐川	宇茂佐	市内名地	市民会館	十字路	世富慶	大宮市場	大西	大南	病院		北区	北濃裏門	北部地区 会病院	北部地区 医師	北部病院	名護バスターミナル		
大中	2				1		2	1					1																			8
宮里	4					1										1															5	
名護バスターミナル	3				1							1																			5	
大北	1					1											1	1													4	
東江	1			1											1							1									4	
名護高校		2	2																												4	
名護十字路	1				1					1											1										4	
宇茂佐	1																			1											2	
宇茂佐の森	2																														2	
城				2																											2	
大西																						1	1								2	
大東	1																		1												2	
大南	2																														2	
イオン			1																												1	
さくら家																													1		1	
サンエー		1																													1	
ローソン																									1						1	
市民会館										1																					1	
市役所北口	1																														1	
自宅		1																													1	
世富慶	1																														1	
大宮市場																				1							1				1	
第一宮里																											1				1	
南区						1																									1	
総計	20	4	3	3	3	3	2	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	57		

コミュニティバスの運行により、タクシーの利用頻度が増加した方はほとんどいない

(※コミュニティバス利用者アンケートの回答者での集計であり、コミュニティバス全体の利用者ではないことに留意)

コミュニティバス運行によるタクシー利用頻度の変化

増減	回答者数 増減回数	年代	変化した月の増減回数														小計	平均 増減回数
			1	1.5	2	2.5	3	3.5	4	4.5	5	5.5	6	8	10	12		
増えた	回答者数 (人)	20歳未満															0	-
		20~64歳	1		1												2	-
		65~74歳															0	-
		75歳以上			1												1	-
	月の増加回数 (人・回/月)	20歳未満															0	-
		20~64歳	1		2												3	+1.5
		65~74歳															0	-
		75歳以上			2												2	+2.0
減った	回答者数 (人)	20歳未満	1		5											6	-	
		20~64歳	8		3	4	1		1	1	1	1	2		1		24	-
		65~74歳	3	1		1	1	1	1		3			1			12	-
		75歳以上	2		4		2									1	9	-
	月の減少回数 (人・回/月)	20歳未満	1		10											11	-1.8	
		20~64歳	8		6	10	3		4	4.5	5	5.5	12		10		83	-3.5
		65~74歳	3	1.5		2.5	3	3.5	4		15			8			40.5	-3.4
		75歳以上	2		8		6								12	28	-3.1	

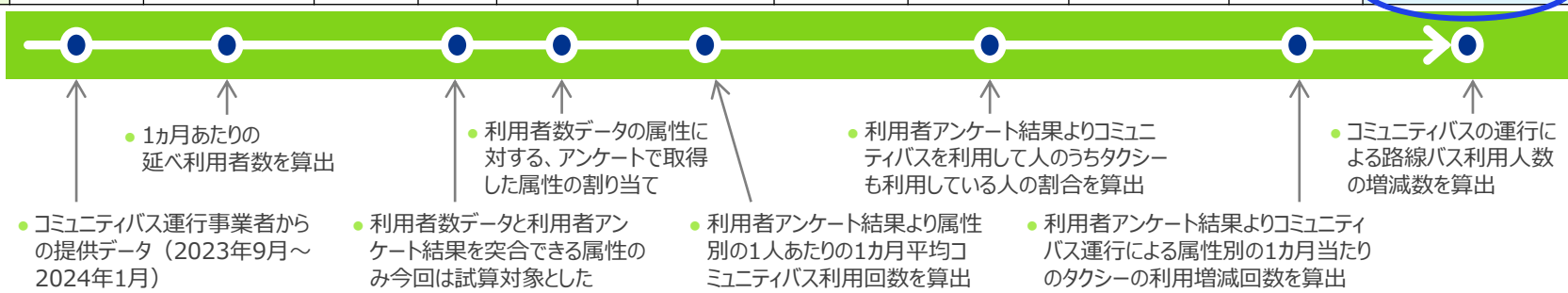
年代	1人あたりの月のタクシー利用増減回数 (回/人・月)
20歳未満	-1.8
20~64歳	-3.1
65~74歳	-3.4
75歳以上	-2.6

年代	1人あたりの月のタクシー利用増減回数 (回/人・月)
20歳未満	-1.8
20~64歳	-3.1
65歳以上	-3.0

コミュニティバスの運行により、 タクシーの利用回数は1カ月あたり372回減っている試算結果となった

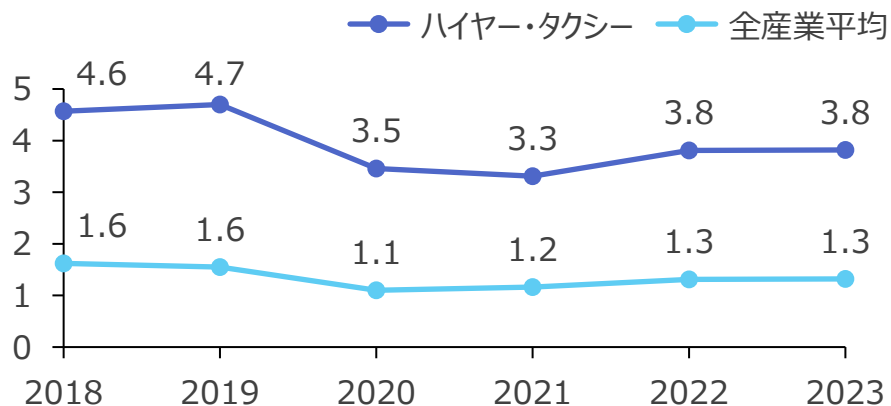
コミュニティバス運行によるタクシー利用頻度の変化

属性	運賃区分	延べ利用者数 (A)	月平均利用者数 (B)	割合	試算対象	アンケート取得属性割り当て区分	1人あたり1カ月平均利用回数 (C)	ユニーク利用者数 (D)	コミュニティバス利用者のうちタクシーも利用している割合 (E)	コミュニティバス利用者のうちタクシーも利用している人数 (F)	月あたり利用増減回数 (G)	月あたりのコミュニティバス運行によるタクシーへの利用人数の増減 (H)
			A/運行日数×30.5日					B/C		D*E		F*G
一般	通常	4,647	1,050	31%	○	20-64歳	8.9	117	34.8%	41	△1.8	△75
学生	小学生	558	126	4%	○	20歳未満	6.5	68	62.8%	43	△3.1	△131
	中学生	211	48	1%								
	高校生	1,185	268	8%								
高齢者	無料	5,231	1,182	35%	○	65歳以上	12.9	92	59.7%	55	△3.0	△161
障がい者		2,341	529	16%	-	-	-	-	-	-	-	-
未就学児		613	138	4%	-	-	-	-	-	-	-	-
計	-	14,786	3,341	100%	-	-	-	277	-	188	-	△372



タクシーを取り巻く環境とコミュニティバスとの役割分担や連携について

ハイヤー・タクシーの有効求人倍率



現況整理

- ハイヤー・タクシーの有効求人倍率は全産業平均の2.9倍で人手不足は深刻
- 年間賃金は前年から約30%増加しており、個人の所得はコロナが開けたこともあり増加傾向にある
- クレジットカード利用の履歴から路線バスが運行していないエリアへの片道利用も一定程度確認できることから、現状でもコミュニティバスを片道利用し、もう片道利用をタクシーや送迎で移動している人がいると考えられる
- タクシー需要の喚起策やコミュニティバスや路線バスとの連携方策の検討により、タクシー運転手の不足の補充を目指しつつ、足元の移動需要について、役割分担を行いながら地域の移動を担っていくことが重要

タクシー運転手の年間賃金の推移

- 年間賃金は前年から約30%増加



タクシー利用者の増加方策

- 名護市での大小イベント時の情報提供・連携
(いつ、どこで、どのくらい集客があるイベントか)
- タクシーとコミュニティバスを往復利用時に利用できるキャンペーンや割引
 - タクシーを利用する所感として、「高くても利用できない」と感じている人がどの年代でも50%以上いることから外出控えが発生していると考えられ、例えば買物目的の移動の際に、手ぶらの往路時にはコミュニティバスを利用し、荷物がある復路時にはタクシーを利用するなど1回の外出時の交通費が抑えられることで、外出回数が増加することが期待できる。
- 待機場の確保 (名護市総合交通ターミナル)
- 他交通モードとの乗り換えのシームレス化 (名護市総合交通ターミナル)